

甲状腺腫瘍の 1 例

覚野綾子¹⁾、廣川満良²⁾、相原司³⁾、松塚文夫^{3,4)}

1)明和病院臨床検査部、2)隈病院病理細胞診断部、3)明和病院外科、4)隈病院外科

【症例】40 歳代、男性

【現病歴】平成 19 年人間ドックにて甲状腺腫瘍を指摘された。1 年後の経過観察にて大きさの変化はなかったが、切除希望にて当院外科を紹介受診となる。

【肉眼所見】甲状腺左葉に、1.5×1.0cm の境界明瞭な腫瘍を認めた。

【組織所見】線維性被膜をもつ結節で、被膜侵襲、脈管侵襲は見られない。乳頭状増殖がみられる部分と、小濾胞が密在する結節よりなる。何れにも核内封入体が散在性に見られる。

【問題点】病理組織学的診断